

PTA NEWS

volume.7

令和3年3月17日

世田谷区立桜町小学校 PTA 発行

会長 鶴飼 孝次

□■□ 子どもたちのために、できるときに、できることを □■□

校庭の桜のつぼみの膨らみに、春の深まりが感じられるこのごろ、早いもので、今年度も残りわずかとなり、来週にはいよいよ修了式、卒業式を迎えます。

今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染症対策と教育活動の両立に取り組む一年となりました。「学校の教育活動を止めてはならない」という、先生方おひとりおひとりの強いご意志と献身的なご努力のおかげにより、「子どもたちの安全、安心」が守られた、足元の学校生活があります。年度の節目にあたり、先生方に深い敬意と心からの感謝を申し上げます。

さて、今回の新型コロナウイルスによる危機は、PTA 活動においても大きな転換点で、意識を変えるためのこれ以上ない機会となりました。大きな変革の一年の中、時代や社会がどのように変化しても大切に受け継いでいきたいものがあります。その一つは「オレンジ色のバンダナ」です。今から 20 年ほど前の平成 15 年に、防犯パトロール用に導入されました。保護者や地域の大人がバンダナをつけて子どもたちを見守っていこうという趣旨で始まったものです。先生方から、「バンダナをつけてくれる人は君たちをまもってくれる人たちです。道ですれ違ったときは必ず挨拶をしましょう。」というご指導をいただき、子どもたちの中では時代を超えてしっかりと受け継がれています。子どもたちにとってバンダナは安心、安全の大切な目印です。バンダナを身に着けていると大きな声であいさつをしてくれます。今年度は、私たち保護者は、学校に行く機会が限られてしまいましたが、お子さまの学校への送り迎え、近くでのお買い物の際などに身に付けていただき、保護者の中でもしっかり受け継いでいきたいと思えます。保護者の皆さまのあたたかいご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い致します。

第7回運営委員会（2021年3月13日）報告

3月13日（土）9:00～10:30 に、深尾 校長先生、小林 副校長先生、松倉 副校長先生、巨理 事務局長、おやじの会 松本会長、専門三役、クラス委員、来年度の新役員、PTA 本部の計61名で、ZOOM でのオンライン上で開催しました。

【審議事項】

■令和2年度 PTA 活動報告（本部、各委員会）

➤ PTA の活動目的の原点に立ち返り、地域社会、学校、家庭と連携し、「子どもたちの安全、

安心」を活動の主軸に取り組みました。

- 保護者の皆さまおひとりおひとりが、これまでにない環境にある学校運営を深く理解し、子どもたちのために心を一つに寄せて、最大限の協力をしました。
- PTA 活動全体でデジタル化を積極的に推進し、新たな活動のあり方を模索しました。

■令和2年度の年度末総会（書面審議）（本部）

- 「来年度の役員のご承認」「年間活動報告について」の書面決議をとります。
- 追って、メールメイトで議案と決議(Google フォーム)をお送りします。
- 来年度は創立70周年。今年度の活動をしっかりと来年度に引き継いでいきます。

【連絡・報告事項】

■オンラインセミナー開催報告（研修）

- 2月23日に日体大の野井先生をお呼びして、心と体についてお話しいただきました。
- セミナー内容とアンケートについて報告書をまとめています。PTAのHPに近々掲載いたします。

■令和3年度の委員・係等の事前募集の状況（本部）

- 事前立候補に応募していただいた皆さま、ありがとうございました。
- 現在の申し込み状況は、研修委員1名、広報委員0名、選出委員4名、安全委員満席、なつまつり委員2名、IT係満席、卒プロ0名です。
- 3月19日まで事前立候補を延長して、再募集しています。
- 例年とまったく違う活動をしていただいた委員さんが多くいらっしゃいました。来年度もまたおもしろいことをできたらと思っています。

■学級費について（本部）

- 以前は学級費がありましたが、廃止されて2年ほど経っています。
- クラス委員さんより、お気づきの点、困ったことがありましたら、本部報告メールまでお願いします。

■「わかくさ会」新規会員の募集（わかくさ会）

- わかくさ会の新規会員を募集いたします！
- ご興味のある方は、ぜひこちらのアドレスまでご連絡ください：

sakuramachi.wakakusakai@gmail.com

（お名前とお子様の在籍クラスをお知らせください。）

- わかくさ会とは、わかくさ学級の活動のサポートを行っているボランティア団体です。
- お芋掘りなどの校外学習に同行したり、保護者会開催時の児童見守りなどをお手伝いしています。お手伝いの日程や内容により、ご無理のない範囲でお声掛けさせていただいております。わかくさ学級の生徒たちと触れ合える貴重な機会でもありますので、ぜひご登録

してみても如何でしょうか。



■防災セミナー参加報告（本部）

- 2月25日に青少年ブロック第7ブロックの合同研修会に参加しました。
- 内容は「防災セミナー」でした。今、防災への意識は高まっていますが、平常時、何もおこっていない時の準備がとても大事だということでした。
- 「間に合わない」「使えない」「逃げられない」ということが、とっさのときにはおこるので、あらかじめ家具の固定をしておく、防災グッズを日頃から点検しておく、ハザードマップなどでどこに逃げると安全なのか事前に知っておくことなどが大事です。
- 防災グッズに関して大事なことが3点あります。1点目は、保存食です。ストックがあるけれども、1回も食べたことがないと、特に子供は食べられなくて衰弱の原因になることもあるので、日常の中で「こんな味だね」と試すことが大切です。2点目は、防災のためのラジオが、電池式なのか、手回し式なのかということも事前によく試しておくことです。3点目は携帯トイレです。持っている方はいますが、1回も家で試していないという方がほとんどだと思われます。災害時、水洗トイレはすぐ使えなくなってしまうので、1回家の水洗トイレに携帯トイレをセットして、どうやって使うかを試しておくこととよいです。食べ物よりも排泄のほうが体調にすぐ関わってきますので、そのことを意識して過ごしてくださいとのことでした。

■「日の出ツアー」の中止について（おやじの会）

- 数々のイベントが中止になっていますが、桜町おやじの会が企画する「日の出ツアー」もその一つです。
- 「日の出ツアー」とは、寝静まった夜にスタートして約20kmのコースを歩き、そしてゴール地点で日の出を見るという、親子で深夜に歩く非日常を体験できて、完歩した時の喜びと子供の成長を感じられるイベントです。
- 昨年（第18回）は参加者を募り準備したものの、新型コロナの感染状況から延期とし、本年（第19回）も開催できず、残念ながら2回連続で中止としました。
- 楽しみにしてくれていた皆さん、ごめんなさい。来年はみんなで「日の出ツアー」ができるように、今はもう少しガマンです。

■卒プロよりご連絡（卒プロ）

- 昨年7月に卒業プロジェクトを立ち上げ、今年度は20名で活動しています。毎年感謝の会が開催されていましたが、今年はコロナ禍のため早くから開催が難しいと考えており、お世話になった先生にDVDで感謝を伝えたいと考えています。
- 今年度、先生方がこのコロナ禍でも諦めずにいろいろなことを工夫してくださり、子どもたちも先生の背中を見て、工夫してこの状況下でもできる、ということを感じられたのではないかと思います。卒業プロジェクトでも、保護者がこの中でも何かできるということを示すことで、子どもたちができることを探すということを学んでくれるのではとい

う思いもあり、立ち上げました。

- 例年、学校と写真館が協力して、子どもたちのために卒業アルバムを制作してくださっています。保護者が制作に加わるとお互いの負担になるため、学校が進めてくださっています。子どもたち（文集委員）も制作に加わっています。
- 卒業アルバム代として、1家庭あたり2万円前後のお金がかかっています。
(来年度6年生になる5年生の保護者さんには、卒業にかかる費用をメールメイトなどでお知らせいたします)
- 来年度の卒業プロジェクトはまだお申込0名ですが、いつでも立ち上げられますので、(今年度も7月に立ち上げました)、やりたいという方がいらっしゃいましたら、本部のほうにご連絡ください。(卒業プロジェクトはあくまでも有志です)

会計よりご報告(本部)

- PTA会費は2月時点で全家庭の98%の納入となりました。ありがとうございました。
- 今年度予算については、メールでのやり取りとネットバンキングで、ほぼ各委員さんの精算が済みました。

校長先生よりご挨拶

- 今年度最後のPTA運営委員会となりました。3月24日の終業式、3月25日の卒業式をもって、今年度の教育活動が終了となります。
- 3月2日には6年生を送る会を実施しました。昨年度は中止しましたが、今年度は緊急事態宣言下でありながら、6年生を送る会を新しい形で実施しました。6年生が今年度この状況下で大変だった中、全学年をリードしてくれていたのを実感しました。
- 今年度は臨時休校から始まり、分散登校を経て、子どもたちが一緒に学校生活を始めたのは6月22日からでした。学校が再開された後も、新型コロナウイルス感染症対策により、教育活動もさまざまな制限がありました。そのため今年度は、教育活動本来の目的を達成するためには、今なにが必要か、どこを工夫すればいいかと、常に教育活動の見直しを図りながら、実践してまいりました。子どもたちの中には今まで通りできないことから、もどかしく思ったり、悩んだりしたこともあったと思います。しかし、そんなときであっても桜町小学校の子どもたちは、今できることからたくさんの発見をしたり、楽しさを見つけたりして、そして元気に過ごしていました。いつも何かを求めて前向きに取り組んでいる姿、その姿から私たち教職員も元気と感動をもらっていました。
- 今年度は行事活動を含めた教育活動の実施に当たっては、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力をいただくことで、可能になったことがたくさんありました。運動会や先日の展示会の行事では、検温、参観学年・参観時間の制限をさせていただきました。運営のお手伝いにも、たくさんの方が協力してくださいました。今年度は「チーム桜町」として新しい形で力を結集できた1年であったと思います。皆様、ありがとうございました。
- 4月から始まる令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の対策をしながらの教育活動となりますが、今年度の教育活動をもとに準備をしっかりと整え、子どもたちにとってより

良い、さらに充実した教育活動ができるようにしてまいりたいと思います。今度とも桜町小学校へのご支援、ご協力をお願いしたいと思います。

巨理 事務局長よりご挨拶

- ▶ 今年度は、日頃から取り組んでいたいろいろな活動が制限された1年となり、学童保育クラブの活動だけになりました。吊るし雛を活動に取り入れたときに職員から「先生、(子どもたちが) ひもが結べませんね～」という反応がありました。そういった子どもたちの小さな変化、そういったことにも目を向けながら活動をしてまいりました。
- ▶ 現在も緊急事態宣言が出ていますが、その中で「飲食の制限」というのがかなり強く伝えられています。ご存じないかと思うのですが、学校で子どもたちが給食している時間、想像できますでしょうか。L文字型の遮蔽版をつけて、教室からは食器の音がちょっと出るくらい、話し声は一切聞こえません。完璧な黙食が実行されています。飲食でマスク会食とか色々言っていますけれども、学校現場はもう昨年の早い時期から「黙食」が当たり前で進んでいます。そうやって子どもたちはがんばっています。(このことはマスコミ等でも十分に認知されていません。)
- ▶ 教室から消えたものを振り返りますと、低学年では国語の学習で「音読」です。以前は音読カードを持ち帰ってご家庭で「ねえねえ、おかあさん、聴いて」と音読をし、チェックをしてもらって、学校に持ち帰る、そういう双方向での学びがあったと思います。また、保護者の方がやったださる「読み聞かせ」も実施できませんでした。今年度は、そのような本来聞こえてくるであろう、子どもたちの声が聞こえませんでした。本来ですと掛け算九九のカードを見せ合いながら、「〇〇!」「△△!」とお互い言いあったり、教室からは定着を図るための大きな繰り返しの暗唱などが行われていました。
- ▶ 12月に35人学級が国で決定、施行されるということで、新1年生から順次35人学級となります。桜町小学校でも学級増が予想され、新BOPにも影響が出てきます。
- ▶ 新BOPのほうでお時間があるときで結構です。私どものほうにお力添えをいただければと思っております。現在、桜町小学校PTA OBの方が3名、20数年前から関わっておられる方もいますので、よろしくお願いいたします。

(時給 1,170 円でお手伝いいただく方募集しています。)

審議・連絡・報告事項、PTA 活動に関するご意見・ご質問は

sakuramachi.pta.houkoku@gmail.comまでお願いいたします。